

都内におけるノロウイルス感染症の発生状況について

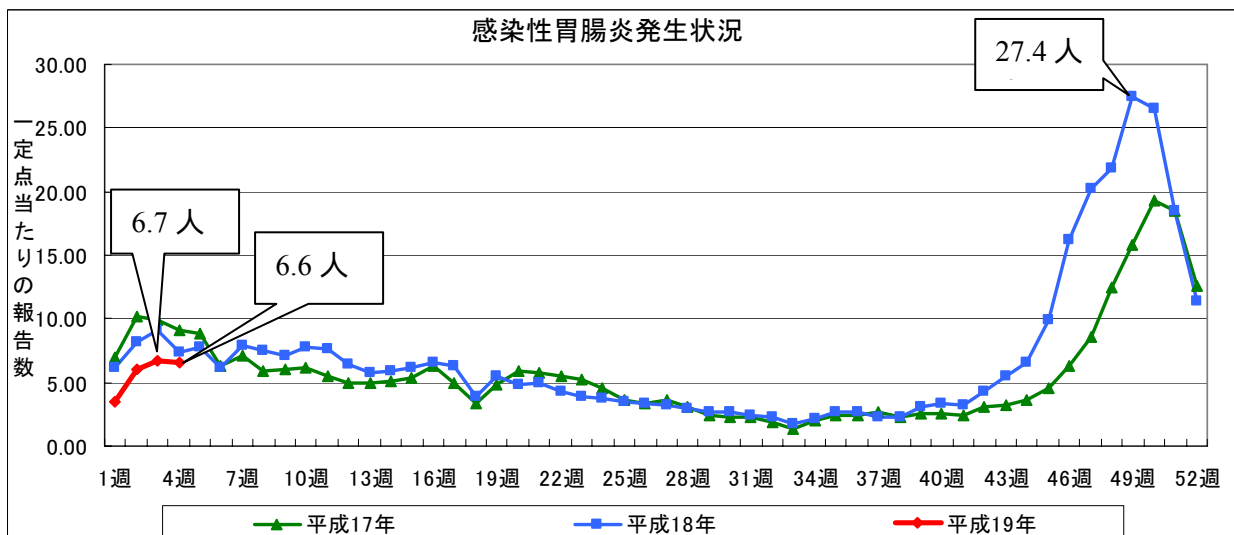
～感染性胃腸炎の大流行は終息～

都では昨年 12 月、ノロウイルスを原因とする感染性胃腸炎の流行について警報を発生し、注意を呼びかけたところです。

平成 19 年第 1 週以降の定点医療機関から報告された患者数は昨年を下回っており、過去の発生状況からみて、今冬のノロウイルスによる感染性胃腸炎の大流行は、終息したと考えられます。

なお、今後はインフルエンザの流行期も迎えますので、油断をせずに引き続き、手洗い、うがいの励行に心がけてください。

1 東京都における感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数（第 4 週：2007 年 1 月 28 日まで）



* データ：東京都感染症発生動向調査より <http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>

* 上記データは、都内 142 医療機関から報告された件数である。

（感染性胃腸炎は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において、指定医療機関（定点）からの報告を要する 5 類感染症に指定されている。）

2 今シーズンのノロウイルスによる感染性胃腸炎、食中毒の特徴

今シーズンは、不適切な吐物処理が原因と考えられる感染や、調理従事者からの二次汚染による食中毒が多く見られた。

【平成 18 年 9 月 1 日～1 月 28 日までの発生数】

東京都内におけるノロウイルス感染症の集団発生報告数（10 人以上）

件数：88 件 患者数：3,167 人（昨年同時期 件数：83 件 患者数：3,329 人）

東京都内におけるノロウイルスによる食中毒発生数

件数：31 件 患者数：773 人（昨年同時期 件数：18 件 患者数：327 人）

問い合わせ先

福祉保健局健康安全室感染症対策課

電話：03-5320-4480・4482（直通）

都庁内線：34-310・321

福祉保健局健康安全室食品監視課

電話：03-5320-4410・4405（直通）

都庁内線：34-350・382